

<p>議題2 東京都での相談受付状況について</p> <p>資料4 東京都障害者権利擁護センターにおける相談受付状況等</p> <p>資料5 (東京都) 主な相談事例・報道事例</p>	
<p>意見 番号</p>	<p>委員からの意見</p>
<p>1</p>	<p>多種多様、様々な相談と訴えがあり、相談支援の重要性を感じました。 そこでの対応がその後のよい経過につながると感じました。</p>
<p>2</p>	<p>相談窓口が増えていることで、件数も増えてきている、障害者が声をあげやすい状況にもなっているのだらうと思います。合理的配慮ができれば、解決することも多くあるのだらうが、障がい当事者にしかわからない受け取り方もあるのだらうと思う。</p>
<p>3</p>	<p>全体として行政機関の問題が多いです。 職員に障がい者の立場になって、丁寧な対応をしてもらうことが必要です。</p>
<p>4</p>	<p>相談数が平成30年度より増加しており、令和2年度はコロナ禍により、様々な場面で相談がより増え、又、対策等は容易ではないと思います。</p>
<p>5</p>	<p>相談件数の推移とともに対応した内容・概要及び相談者の承諾状況なども、数値結果が分かるものがあるといいと思いました。 (例：相談者承諾済み〇〇件 引き続き検討〇▽件 対応見直し◎件・・・等)</p>

いけん 意見 ばんごう 番号	いいん いけん 委員からの意見
6	<p> <small>とうきょうと けんりようご</small> <small>ぶんせき</small> <small>ぞうげん</small> <small>へいせい</small> <small>ねん どうしよ</small> <small>そうだん</small> <small>ばい</small> <small>いじよう</small> <small>ふ</small> <small>しょうがいしゃさべつ</small> <small>いしき</small> <small>む</small> <small>かん</small> <small>なか</small> <small>とうじしゃ</small> <small>そうだん</small> <small>しんたいしよ</small> <small>しゃ</small> <small>せいしん</small> <small>はったつしよ</small> <small>しゃ</small> <small>おお</small> <small>し</small> <small>ちてき</small> <small>じゅうどしんしんしよ</small> <small>ほんにん</small> <small>いしき</small> <small>も</small> <small>あらわ</small> <small>かん</small> <small>しんたいてきしよ</small> <small>しゅべつ</small> <small>さべつ</small> <small>き</small> <small>くち</small> <small>ぶんせき</small> <small>ちいき</small> <small>しゃかい</small> <small>ぐたいてき</small> <small>かだい</small> <small>こころ</small> <small>かいしよ</small> <small>きたい</small> <small>かん</small> <small>せいしん</small> <small>はったつしよ</small> <small>しゃ</small> <small>こべつせい</small> <small>おお</small> <small>おも</small> <small>とくせい</small> <small>こべつ</small> <small>じあん</small> <small>けんせつてきたいわ</small> <small>つ</small> <small>かさ</small> <small>きたい</small> <small>とく</small> <small>と</small> <small>ほうこく</small> <small>じぎょうしゃ</small> <small>そうだん</small> <small>しゃかりかい</small> <small>こうじよ</small> <small>きぼう</small> <small>かん</small> <small>ほうどうはっぴよ</small> <small>さいばんじよ</small> <small>わかいじれい</small> <small>かん</small> <small>つ</small> <small>かさ</small> <small>しゃかい</small> <small>いしき</small> <small>すこ</small> <small>へん</small> <small>か</small> <small>きたい</small> </p>
7	<p> <small>そうだんうけつけけんすう</small> <small>へいせい</small> <small>ねん ど</small> <small>ふ</small> <small>いっぽう</small> <small>そうだん</small> <small>ばしよ</small> <small>し</small> <small>おも</small> <small>じぶん</small> <small>きも</small> <small>ば</small> <small>ほう</small> </p>
8	<p> <small>とうきょうと</small> <small>そうだんけんすう</small> <small>けん</small> <small>れいわがねんど</small> <small>おおたく</small> <small>そうだんけんすう</small> <small>けん</small> <small>れいわがねんど</small> <small>ひかく</small> <small>よ</small> <small>おおたく</small> <small>すこ</small> <small>おお</small> <small>き</small> <small>とうきょうと</small> <small>とうけい</small> <small>おおたく</small> <small>しょうがいしゃてちようとうこうふすう</small> <small>ていど</small> </p>

いけん 意見 ばんごう 番号	いいん いけん 委員からの意見
9	<p> <small>けんすう</small> <small>かくしよ</small> <small>しゆべつ</small> <small>てちようしよじしゃかず</small> <small>ぼすう</small> <small>おお</small> 件数だけでは、各障がい種別での手帳所持者数などの母数がわからないと、多いのか <small>すく</small> <small>たと</small> <small>にん</small> <small>ひと</small> <small>そうだん</small> <small>ばあい</small> <small>にん</small> 少ないのかわかりません。例えば100人のうち2人が相談した場合（2％）と、10人のう <small>ひと</small> <small>そうだん</small> <small>ばあい</small> <small>ぼすう</small> <small>すく</small> <small>そうだん</small> <small>ほう</small> <small>わりあい</small> <small>たか</small> ち1人が相談した場合（10％）では、母数の少ない相談の方が割合は高くなります。 <small>せいしん</small> <small>はったつしよがい</small> <small>そうだんわりあい</small> <small>いちばんおお</small> <small>せいしん</small> <small>はったつしよ</small> <small>ぜんたいにんずう</small> 「精神/発達障害」の相談割合は20％と一番多いですが、精神/発達障がいの全体人数 <small>ふ</small> <small>そうだんけんすう</small> <small>おお</small> <small>とうぜん</small> が増えていけば、相談件数も多いのは当然となります。 </p>
10	<p> <small>いんしよく</small> <small>かか</small> <small>ふとうさべつ</small> <small>ごうりてきはいりよ</small> <small>くじよう</small> <small>ようぼう</small> <small>おお</small> <small>ちゆうもく</small> サービス（飲食）に関わる不当差別、合理的配慮の苦情・要望の多さに注目しました。 <small>だれ</small> <small>しよく</small> <small>たの</small> <small>せいかつ</small> <small>か</small> <small>こと</small> <small>ひと</small> <small>かた</small> 誰もが「食」は楽しみなこと。生活に欠かせない事でもありますし、人との語らいや、 <small>ひ</small> <small>たいせつ</small> <small>いや</small> <small>おも</small> <small>ざんねん</small> <small>こと</small> 「ハレの日」など大切なシーンでもあります。そこで嫌な思いをするのはとても残念な事 <small>せいかつ</small> <small>うるお</small> <small>しつ</small> <small>こうじよう</small> <small>ため</small> <small>かいぜん</small> <small>いただ</small> <small>おも</small> です。「生活の潤い、質の向上」の為にもぜひ改善して頂きたいと思いました。 </p>
11	<p> <small>ふどうさん</small> <small>や</small> <small>ふとう</small> <small>さべつ</small> <small>けん</small> <small>じぶん</small> <small>いえ</small> <small>か</small> <small>ふどうさん</small> <small>や</small> 不動産屋での不当な差別が12件とありますが、自分も家を借りようとして不動産屋に <small>てちよう</small> <small>み</small> <small>い</small> <small>しよ</small> <small>き</small> <small>いや</small> 手帳を見せるよう言われ、「どんな障がいですか」などいろいろ聞かれることが嫌でし <small>た。</small> た。 </p>
12	<p> <small>ねんねん</small> <small>ふ</small> <small>げんざい</small> <small>しゃかい</small> <small>す</small> <small>かん</small> 年々増えていることに、現在の社会での過ごしにくさがあるのだなと感じましたが、 <small>ねんねん</small> <small>ふ</small> <small>そうだんしゃ</small> <small>みな</small> <small>そうだん</small> <small>かんきよう</small> <small>そうだん</small> <small>じようきよう</small> <small>ふ</small> 年々増えていることは、相談者の皆さんが相談できる環境、相談しやすい状況が増えてい <small>おも</small> るのかとも思っています。 <small>み</small> <small>したいふじゆう</small> <small>かた</small> <small>せいしん</small> <small>はったつしよ</small> <small>かた</small> <small>そうだん</small> （6）などを見ると、肢体不自由のある方とともに、精神・発達障がいのある方の相談 <small>けんすう</small> <small>おお</small> <small>りかい</small> <small>ほか</small> <small>しよ</small> <small>かた</small> <small>りかいそくしん</small> 件数の多さが理解できました。このことから、他の障がいのある方の理解促進とともに、 <small>せいしん</small> <small>はったつしよ</small> <small>かた</small> <small>りかいけいはつ</small> <small>たいせつ</small> <small>かん</small> <small>そうだんぶんや</small> <small>ぶんるい</small> 精神・発達障がいのある方の理解啓発が大切であると感じました。また、相談分野の分類 <small>りようばめん</small> <small>おお</small> <small>ぎようせいきかんとう</small> <small>いんしよくとう</small> <small>かんけい</small> <small>かん</small> <small>そうだん</small> <small>おお</small> では、利用場面の多い行政機関等や飲食等のサービス関係に関する相談の多さに、さらな <small>りかいけいはつ</small> <small>たいせつ</small> <small>かん</small> る理解啓発の大切さを感じました。 </p>

いけん 意見 ばんごう 番号	い いん いけん 委員からの意見
18	<p> じよせい よやく せき きけん いち ばあい しみんかいかがわ そち や え おも 女性が予約した席が、危険な位置にある場合は、市民会館側の措置も止むを得ないと思 います。移動させる際に、丁寧な説明と謝罪があれば訴訟にならなかったかもしれませ ん。 </p> <p> いぜん こうしえんきゆうじょう くるまいすりようしゃ かいじょ つ そ じぜん くるまいす 以前に甲子園球場に車椅子利用者の介助で付き添ったことがあります。事前に、車椅子 専用席の予約ができなかったため、一般指定席での観戦となりました。前もってわかって いたので混乱もなく、また、通路に近い席の方に席の交換をお願いしましたが、気持ちよ く交換に応じてくれたので、無事に観戦することができました。 </p>

ぎだい しょうがいしゃさべつかいしょうほう りかいけいはつばんふれっと
議題3 障害者差別解消法 理解啓発パンフレット
 みじか しょうがいしゃさべつかいしょうほう ばん かにてい
「あなたに身近な障害者差別解消法（わかりやすい版）」の改訂について

1 かにていご ばんふれっと しょう とうじしゃ しょう しゃさべつ りかい そくしん
 改訂後のパンフレットには、「障がい当事者にも、障がい者差別についての理解を促進
 もくてき げんごう ばんふれっと おおむ ひとつじしゃむ ない
 する」という目的があるとのことですが、現行のパンフレットは、概ね非当事者向けの内
 よう いんしょう う とうじしゃむ ないよう おこ よ おも
 容になっている印象を受けますので、当事者向けの内容が織り込めると良いように思いま
 す。
 ぐたいてき しょう とうじしゃ かた む さべつ ふじゆう かん はっ
 具体的には、障がい当事者の方に向けて、①差別や不自由を感じたときには、それを発
 しん よ はっしん じぶん しゃかいぜんたい よ
 信して良いということ、②発信することは、ご自分のためだけでなく、社会全体をより良
 つな しゃかいてきい ぎ こうい めっせーじ
 くしていくことにも繋がること（＝社会的意義もある行為であること）、といったメッ
 い けんとう おも
 セージを入れることをご検討いただければと思います。
 とうじしゃ ひとつじしゃ してん ひと ばんふれっと りかい おお
 当事者／非当事者それぞれの視点を一つのパンフレットで理解できるということにも大
 いみ おも
 きな意味があるように思います。
 かんい ひょうげん むずか しょう しゃ かた ふじゆう かん しゃかい
 簡易な表現にするのは難しかもしれませんが、障がい者の方が不自由を感じるのは社会
 ぼりあ もんだい しゃかいち てる かんが かた しょうかい よ おも
 のバリアの問題である、という社会モデルの考え方も紹介できるとより良いと思います。

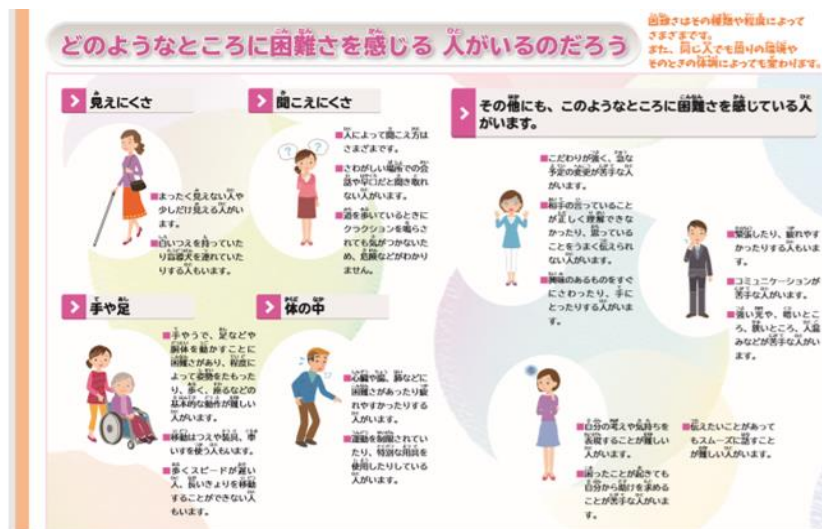
2 こま てん げんごう ばんふれっと じぎょうしゃ ごうりてきはいりよ どりよくぎ む
 細かな点ですが、現行のパンフレットは、事業者については合理的配慮が努力義務であ
 いしき さくせい かん とじょうれい しこう
 ることを意識して作成されていますが、この間に都条例が施行されていますので、
 てん せつめい かんりやくか よ かんが
 この点の説明は簡略化して良いと考えます。

3 ごうりてきはいりよ ぼめん なかべーじ いろいろ けーす あ いめーじ
 合理的配慮の場面については、中頁に色々なケースが挙げられており、とてもイメージ
 ふとう さべつてきどりあつか てきせつ れい あ
 しやすくなっていますので、不当な差別的取扱いについても適切な例があれば、挙げられ
 よ おも
 ると良いと思います。

<small>いけん</small> 意見 <small>ばんごう</small> 番号	<small>い いん</small> <small>いけん</small> 委員からの意見
4	<small>しりょう</small> <small>はいふ</small> <small>ぼしよ</small> <small>じっさい</small> <small>はいふ</small> <small>かつよう</small> <small>じどう</small> <small>せいと</small> <small>いけん</small> <small>かんそう</small> <small>きさい</small> 資料6に配布場所や実際に配布し活用した児童や生徒の意見や感想などの記載があると <small>さんごう</small> 参考になるのでは。
5	<small>ことば</small> <small>ひょうげん</small> 【わかりにくい言葉や表現があるか】 <small>しょうがいしゃ</small> <small>さ</small> <small>べつ</small> <small>かいしょうほう</small> <small>せい</small> <small>かく</small> <small>ほうりつ</small> <small>めい</small> <small>せつ</small> <small>めい</small> <small>すこ</small> <small>ほ</small> 障害者差別解消法ってなに？正確な法律名のほかに、説明がもう少し欲しいです。 <small>しょうがい</small> <small>たが</small> <small>そんちよう</small> <small>く</small> <small>べん</small> 「障害があってもなくても、だれもがわけへだてられず、お互いを尊重して、暮らし、勉 <small>きよう</small> <small>はたら</small> <small>さ</small> <small>べつ</small> <small>かいしょう</small> <small>だれ</small> <small>あんしん</small> <small>く</small> 強し、働いたりできるように差別を解消して（なくして）誰もが安心して暮らすことがで <small>とも</small> <small>い</small> <small>しゃかい</small> <small>じつげん</small> <small>もくてき</small> きる、共に生きる社会の実現を目的としています。」 <small>ないよう</small> <small>み</small> <small>ひら</small> <small>ぼ</small> <small>めん</small> <small>ごうりてき</small> <small>はいりよ</small> <small>しめ</small> <small>こま</small> 内容ですが、見開きでいろんな場面での合理的配慮について示してありますが、困った <small>たいしよ</small> <small>あいまい</small> <small>ひょうげん</small> <small>おも</small> ことがあってどのように対処したか・・・わかりやすいようできて曖昧な表現のように思 います。

い か しりょう もんぶかがくしょう さくせい こころ ぱりあふりーのーと しょうがっこうよう ぼっすい
以下の資料は文部科学省が作成した、心のバリアフリーノート（小学校用）からの抜粋

です。



6

こんなん かん ひと ひと ひと はいりよ ひつよう
困難さを感じている人はどのような人なのか。その人たちにとってどんな配慮が必要なの

のか。もう少し具体的にあげてもらえるといいと感じました。

てんぶ りーふれっと さんこう おも
添付したリーフレットも参考にさせていただければと思います。

7

う と じどう りかいど あ さくせい ところ くわ かつ さんか
受け止める児童の理解度に合わせたものとして作成するべく、その所に詳しい方に参加

してもらい内容を精査するべきと考えます。

まず「障害」についての理解がないところにその「差別解消」といっても届きにくいのは。ユニバーサルデザインのまち作りの手立てとして計画的な取り組みそのものを考え

た上のパンフレット作りをするべきではないでしょうか。

形式としては、大きな紙に漫然と事例が載っているところを改め、書き込みながら理解が進むテキスト形式などを導入すると効果があるのではと考えます。（クイズ形式のような）

いけん 意見 ばんごう 番号	い いん いけん 委員からの意見
8	ふとう さべつてきと あつか きんし ほうりつ せいとう さべつ 「不当な差別的取り扱い」の禁止と法律にはあるが、そもそも正当な差別というものがあるの しょう りゆう さべつ ほう わ おも だろうか。「障がいと理由とする差別」の方が分かりやすいと思う。
9	ことば ひょうげん 【わかりにくい言葉や表現があるか】 ばん ふれっとさいご ページ いちばんうえ しつもん しょう ひと ひと えー パンフレット最後のページ 一番上の「Q 障がいのある人ってどんな人？」のAの こた ないよう わ き 答えの内容が分かりにくい気がします。 しつもんしょう ひと ひと たい こたえ ころ はたら しょうがい 「Q 障がいのある人ってどんな人？」に対して、「A 心やからだの働きの障害や～」 しょう き こたえ しょうがいしやてちょう も ひと となっていますが、障がいって？と聞いているので、「A 障害者手帳を持っている人、 ころ はたら にちじょうせいかつ おく むずか ひと はいふ たい また心やからだの働きがうまくできず、日常生活を送ることが難しい人」など、配布の対 しょう しょうがくせい しょう しせつ ひょうげん ほう 象が小学生・障がい施設ということなので、わかりやすい表現の方が、よいのではないか おも と思います。
10	ことば ひょうげん 【わかりにくい言葉や表現があるか】 ことば ひょうげん なに びん ばん ふれっと おも わかりにくい言葉や表現ではありませんが、何かピンとこないパンフレットと思いまし なか ごうりてきはいろよ しょう こま ひと たす た。中は「合理的配慮」であるところの、障がいがあつて困っている人を助けてあげる、 さぼーと いらすと ひょうげん わか サポートする、ということを知りやすいイラストで表現していることはよく解ります さべつかいしょう もんごん むす おも ないかくふ さべつかいしょうほう が、それが「差別解消」という文言とどう結びつくのか？そう思い内閣府の「差別解消法 りーふれっと ばん みくら ないかくふ りーふれっと リーフレット（わかりやすい版）」と見比べてみたところ、内閣府のリーフレットにある しょう ひと さべつ もんごん き 「障がいのある人への差別をなくすことで・・・」という文言がないことに気づきまし さべつかいしょうほう うた ひょうし せつめい なか さべつ た。「差別解消法」と謳っているのですから、表紙の説明の中にも「差別をなくす」とい もんごん う文言があつてもよいのでは？

<small>いけん</small> 意見 <small>ばんごう</small> 番号	<small>いいん</small> <small>いけん</small> 委員からの意見
11	<p>【<small>ことば ひょうげん</small>わかりにくい言葉や表現があるか】</p> <p><small>がっこう い きょうみ た ど え</small> 「学校に行くときに興味があるものがあってじっと立ち止まっていた。」という絵</p> <p><small>じへいしょう こども こうどう さ おも え</small> は、自閉症の子供のこだわり行動を指してのものかと思いますが、絵だけでは、どのような障がいがある方が、何に困っているかが、障がい理解が進んでない人には分かりにくい</p> <p><small>しょう かた なに こま しょう りかい すす ひと わ</small> と思います。また、対応として、「声をかける」ではなく「見守る、近くの大人に相談する」とした方がいい時もあります。声をかけることが相手にとって苦痛になる場合がある</p> <p><small>おも</small> と思います。</p>
12	<p>【<small>ことば ひょうげん</small>わかりにくい言葉や表現があるか】</p> <p><small>ことば ひょうげん おも</small> わかりにくい言葉や表現はないと思います。</p> <p><small>ばん じれい むずか おも ふとう さべつてきとりあつか</small> わかりやすい版なので事例は難しいと思いますが、「不当な差別的取扱いってなに？」</p> <p><small>せつめい しょう りゆう しょう ひと</small> の説明の「障がいを理由として、障がいのない人とちがうあつかいをすることです。」と</p> <p><small>ぐたいてき すこ か わ おも</small> いうのが、具体的にはどのようなことなのかが少しでも書いてあると、分かりやすいと思</p> <p><small>いちれい しょう りゆう うけつけ たいおう こぼ せつめいかい しゅつせき</small> いました。一例ですが、障がいを理由に、受付での対応を拒んだり、説明会などへの出席</p> <p><small>こぼ せつめい すこ おも</small> を拒んだりすることです。などの説明が少しあるとわかりやすいかなと思いました。ただ</p> <p><small>こぼ むずか ひょうげん かた こわ ひょうげん たいしょう しょうがくせい</small> し、拒むのは難しい表現なので、固く断ったりなどの表現でしょうか。対象が小学生など</p> <p><small>ばあい むずか</small> の場合には、難しいかもしれません。</p>
13	<p>【<small>ことば ひょうげん</small>わかりにくい言葉や表現があるか】</p> <p><small>とく わか ことば ひょうげん おも</small> 特に解りにくい言葉や表現はないと思います。</p>

いけん 意見 ばんごう 番号	い いん い けん 委員からの意見
14	<p>【どんな内容にしたいか】</p> <p>ばんふれっと みひら なか いらすと せつめい しょうがくせい パンフレットの見開きの中は、イラストで説明があり、小学生にもわかりやすく、また</p> <p>きょうみ ないよう みじか れい いろいろしょうかい いま じょうきょう 興味をもつような内容で身近な例をあげて色々紹介し、今まで、そのような状況になった</p> <p>み ちえ っ くり す と もう み お ばんふれっと こと、見たことがあるかのチェックリストを設けたりすると、ただ見て終わるパンフレッ</p> <p>じぶん み き できごと さいかくにん ないよう トにならず、自分の身のまわりにある、気づかない出来事を再確認するような内容になる</p> <p>おも といいのではないかと思います。</p>
15	<p>【どんな内容にしたいか】</p> <p>はいふたいしょうしゃ しょうがっこう ちゅうがくねん こうがくねん じどう さべつ ちん 配布対象者が小学校の中学年から高学年の児童ということですので、「差別」という文</p> <p>ごん りかい おも さべつ めいき おも 言は理解できると思います。「差別をなくす」ということをはっきり明記してもよいと思</p> <p>ないよう こま あいて てつだ ひとこえ います。内容については困っている相手には「どうしたの?」「手伝うよ」など一声かけ</p> <p>ひつよう おも て、ということも必要かと思いました。</p>
16	<p>【どんな内容にしたいか】</p> <p>ばんふれっと とお たが みと あ ささ あ パンフレットにある通り、「お互いに認め合って、支え合って」です。</p> <p>ほんしつてき ひと たいせつ かんが 本質的なことでは「人を大切にする」ことであると考えます。</p> <p>しょう ひと ひと とき こま とき きも おな 「障がいのある人もない人も、うれしい時や困った時の気持ちは同じ」です。</p> <p>みな つた おも このことが皆に伝わるといいなと思います。</p>
17	<p>【どんな内容にしたいか】</p> <p>おお ひと て みじか じかん りかい おも 多くの人が手にとりやすく、短い時間で理解できるのものがよいと思います。</p>

いけん 意見 ばんごう 番号	いいん いけん 委員からの意見
18	<p>【どんな内容にしたいか】</p> <p>ほんばんふれっと ないよう おも とく みひら ページ こま ひと あせ 本パンフレットの内容でよいと思います。特に、見開きページでは、困っている人が汗</p> <p>こま ひょうじょう わ おも め しょう ひと をかいて困っている表情が分かりやすいと思いました。そのうえで、目に障がいがある人</p> <p>しえん しょう ひと しえんしゃ かた て そ たいせつ おも の支援で、障がいのある人が支援者の肩にそっと手を添えているところが大切だと思いま</p> <p>て ひ こま ひと わ ひょうげん す。手を引いてではなく、困っている人のペースでできることが分かりやすく表現されて</p> <p>おも いちばんたいせつ かん おも こうどう すこ いるとよいと思います。一番大切だと感じたのは、「みんなの思いやりのある行動や少し</p> <p>さぼりと ひつよう ぶぶん かん さぼりと むずか のサポートが必要です。」という部分だと感じています。サポートに難しいことはなく、</p> <p>いらすと すこ さぼりと ないよう よ おも イラストにあるような、「少しの」サポートという内容になれば良いと思います。ただし、</p> <p>うらめん うえ いけん か なに なに ひつよう 裏面は、上の意見で書いたように、何をしてはならないのか、何をする必要があるのかに</p> <p>ぶんしょう ぐたいれい りかい かん ついてわかりやすい文章とわかりやすい具体例があると理解しやすいと感じました。</p> <p>いってん ちょうかくしょう しゃ かた ひょうしいらすと みひら ページ じれい き 一点、聴覚障がい者の方の表紙イラストや見開きページの事例がなかったのが気になり</p> <p>い おも い かん ました。あえて入れていないのかなとも思いましたが、入れてもよいのかと感じました。</p>
19	<p>【どんな内容にしたいか】</p> <p>さべつ しゃかい おりえんてーしょんてきないよう 差別のない社会をつくるためのオリエンテーション的内容</p>
20	<p>【どんなことに注意して作成したらいいか】</p> <p>たいしょう しょうがくせい ひょうげん かいせつ お 対象が小学生なので、わかりやすい表現で解説しないと、わからないままで終わってし</p> <p>たと かたかなご しょう ことば つか ほう よ まいます。例えばカタカナ語をなるべく使用せず、やさしい言葉を使う方が良いのでは</p> <p>たと ほんふれっと なか いらすと ぶぶん ちゅうおう さぼりと ひつよう …。例えばパンフレットの中のイラストの部分、中央に「サポートが必要です」とありま</p> <p>さぼりと てだす えんじょ ほう しょうがくせいむ はい おも すが、サポートを”手助け”とか”援助”にする方が小学生向けには入りやすいのかなと思</p> <p>ます。</p>

いけん 意見 ばんごう 番号	いいん いけん 委員からの意見
21	<p>【どんなことに注意して作成したらいいか】</p> <p>よんこままんがふう がふう ぐたいてき じょうきょう つた おも 四コママンガ風にすることで、具体的で状況が伝わるのではないかと思います</p>
22	<p>【どんなことに注意して作成したらいいか】</p> <p>さべつ なか へんけん いみ ふく わか 「差別をなくす」の中には「偏見をなくす」という意味も含まれることを解ってもらい たいのですが、どう表現していいのかわかりません。</p>
23	<p>【どんなことに注意して作成したらいいか】</p> <p>かん すぼ おも し かた パンフレットに関しては素晴らしいと思います。もし、よりくわしく知りたいという方 がいた場合の、詳しい内容を記述しているホームページ等のURLなどもあるとよいかと おも 思いました。</p>
24	<p>【どんなことに注意して作成したらいいか】</p> <p>きょうざい かつよう はいりよ ひつよう 教材として活用できるように配慮が必要です。</p> <p>ばんふれっと じしゅう むり パンフレットだけで自習させるのは、無理があります。</p>

いけん 意見 ばんごう 番号	いいん いけん 委員からの意見
31	<p>【修正したいところ】</p> <p>情報は多すぎず、要点を絞って作成することだと思います。本パンフレットもページの構成はわかりやすいと思います。見開きページの5つの事例のイラストが、もう少し境目が分かりやすいとよいかと思いました。また、やわらかいイメージではあるのですが、表紙や見開きページの薄ピンク地にピンクの文字だと見にくい方もいるのではないかと感じました。ピンクの文字に緑や濃紺の縁取りがあっても良いのではないかと感じました。</p>
32	<p>【修正したいところ】</p> <p>1ページ 上から三段目</p> <p>修正前：障がいのある人もない人も、ともに生きる大田区をめざして</p> <p>修正後：障がいのある人もない人も、ともに生きる社会をめざして</p> <p>大田区に限定することなく、広く社会とした方が良いでしょう。</p>
33	<p>【修正したいところ】</p> <p>見開きページ</p> <p>修正前：<u>ぼくたち、わたしたちにも</u> できることいろいろあるよ！</p> <p>修正後：<u>だれでも、</u> できることいろいろあるよ！</p> <p>ぼくが先かわたしが先か悩むので、シンプルに“<u>だれでも</u>”はどうでしょうか。</p>
34	<p>【修正したいところ】</p> <p>交差点の吹き出し</p> <p>修正前：声をかけていっしょに交差点を<u>わたりました</u>。</p> <p>修正後：声をかけていっしょに交差点を<u>わたったよ</u>。</p> <p>他の吹き出しとトーンを統一したほうが良いと考えます。</p>

いけん 意見 ばんごう 番号	い いん いけん 委員からの意見
35	しゅうせい 【修正したいところ】 げんざいうらびようし じょうだん ひょう あらわ ふた ぶんしやう じやうげ 現在裏表紙（４P）上段にある表と「・・・なに？」と表している二つの文章は上下を い か ほう よ おも 入れ替えた方が良くと思います。 きゆう-あんどえー さいしよ ごとえ しやう てちやう も ひと ぶんしやう Q&Aのところの最初の「A 障がい手帳を持っている人だけでなく、…」という文章 ぶぶん さくじよ かんが はその部分そっくり削除でよいと考えます。
36	ちい ころ し たいせつ おも ・小さい頃から知ることは、とても大切だと思ひます。 へる ぶ か - ど へる ぶ ま - く ちゆうおう よ ・ヘルプカード又はヘルプマークが２～３ページの中央にあると良いです。 ぐ たいれい あん ・具体例（案） いっぽうてき はな ひと うえ めせん 一方的に話している人（上から目線） いしゆく しやう ひと 委縮してしまっている障がいの人 ↓ はな ひと ゆっくり話している人 い かた か ひと ていねい 言い方を変えている（やさしく、一つひとつ丁寧に など） しやう ひと しつもん いけん かせ 障がいのある人からも質問や意見を返している
37	さが 「はねぴよんを探せ」 しやうがくせい ぼん ふれ っと きやうみ も しゅだん ちい 小学生がパンフレットに興味を持ってもらえる手段として、すごく小さいはねぴよん たくさんい さが しぜん ぼん ふれ っと ないやう め を、いろいろなところに沢山入れて、はねぴよんを探せば自然とパンフレットの内容も目 はい に入るようにしてはどうでしょうか。 いっぽうてき がん がん い い い す とれ す た 一方的にガンガン言われると、言いたいことも言えなくなりますし、ストレスも溜まり うえ めせん はな いや しやう いっぱん ひと へい ます。上から目線で話されるのもとても嫌なことです。障がいがあると、一般の人には平 き かびん かん 気なことでも過敏に感じてしまいます。

いけん 意見 ばんごう 番号	い いん いけん 委員からの意見
38	<p>【このパンフレットの使い方】</p> <p>がっこう じゆぎょう しょう りかい かつよう こうきょうしせつ お しょう しゃそうごうさぽーとせんたー</p> <p>学校の授業での障がい理解での活用や、公共施設に置いておく、障がい者総合サポート</p> <p>センター相談支援部門に置いていただく。</p>
39	<p>【このパンフレットの使い方】</p> <p>がっこう しょう しゃ りかい けいはつ じゆぎょう とき きょうざい</p> <p>学校で、障がい者のことを理解・啓発するような授業がありましたら、その時の教材と</p> <p>みじか お み てだす とう</p> <p>して、身近で起こったことがある、見たことがある、手助けをしたことがある、等の</p> <p>ちえ くりす とほうしき もち いま き き きかい</p> <p>チェックリスト方式を用いてもらい、今まで気づかなかったことに気づいてもらえる機会</p> <p>つか おも</p> <p>に使ってもらえたらと思います。</p>
40	<p>【このパンフレットの使い方】</p> <p>と く ないよう じゆぎょう なか かつよう ほか こ あつ ぼしよ</p> <p>これまでの取り組み内容にあるように授業の中で活用の他、子どもが集まりそうな場所</p> <p>お じどうかん がくどうほいくどう しょうにか</p> <p>に置かせてもらう。（児童館、学童保育等、小児科など）</p>
41	<p>【このパンフレットの使い方】</p> <p>ないようてき じどう せいと はいふ</p> <p>内容的に児童・生徒への配布ということですね。</p>
42	<p>【このパンフレットの使い方】</p> <p>がっこう じゆぎょう じどう せつめいようしりょう</p> <p>学校の授業などでの児童への説明用資料として。</p>
43	<p>【このパンフレットの使い方】</p> <p>しょうがいしゃさべつかいしょうほう かが そうだんじょうきょう そうだん はっせい ぼしよ お</p> <p>障害者差別解消法に係る相談状況において、相談が発生しやすい場所に置ければいいの</p> <p>おも</p> <p>ではと思います。</p>

いけん 意見 ばんごう 番号	い いん いけん 委員からの意見
44	<p>ばん ふ れ っ と つ か か た 【このパンフレットの使い方】</p> <p>やくしよ がっこう きょういくきかん こうつう いりよう ふくし いんしよくとう さーびす ふどうさん 役所だけでなく、学校や教育機関、交通や医療・福祉、飲食等のサービス、不動産など</p> <p>しよくば きやくさま み ぼしよ は つ ばん ふ れ っ と はいち の職場やお客様の見える場所に張り付けることやパンフレットとして配置しておくことは</p> <p>いま とお おこな ほう よ おも つうじよう がっこう だいがく じゆぎようとう かつよう 今まで通り行った方が良いと思います。また、通常の学校や大学などの授業等でも活用で</p> <p>ちい りかい すす おも きると小さいうちから理解が進むのではないかと思いました。</p> <p>よさんめん むずか おも すで しよーとむびー また、予算面の難しさはありますし既にあるのかもしれませんが、ショートムー</p> <p>おんせいっ どうが く ほーむ ペー じ く い ベ ン と と う は じ み じ か ビーの音声付き動画で、区のホームページなどにあると、区のイベント等の始まるの短い</p> <p>じかん しょうかい おも 時間で紹介できるとと思いました。</p>
45	<p>ばん ふ れ っ と つ か か た 【このパンフレットの使い方】</p> <p>はいふさき だいがく せんもんがっこう しゃかいふくしし かいごふくしし め ざ 配布先に大学や専門学校など社会福祉士、介護福祉士などソーシャルワークを目指す</p> <p>かたがた はいふ らんいただ いか が 方々へも配布してご覧頂いたら如何でしょうか。</p> <p>けいせんもんがっこう しどうしゃ ねんかんこうし じゆぎよう スポーツ系専門学校（スポーツ指導者）で10年間講師をしていたときに、授業でこれら</p> <p>こうほうし しょうかい きかくせいさく おこな の広報誌の紹介・企画制作を行ったこともありました。</p> <p>じっしゅうげんば へんしゅうかんけい きょうみ も がくせい 実習現場とともに編集関係に興味を持った学生もおりました。</p>
46	<p>つ か か た 【このパンフレットの使い方】</p> <p>たん はいふ きょうざい きょうし かいせつ せつめい いっしょ まな 単に配布するだけではなく、教材として教師の解説、説明と一緒に学ばせる。</p> <p>きょうしよう きょうじゆほうま に ゆ ある て き ふ る く はいふ がくしゅうこうか いちじよ 教師用に、教授法マニュアル的なものを付録として配布するのも学習効果をあげる一助</p> <p>おも になると思います。</p>

いけん 意見 ばんごう 番号	いいん いけん 委員からの意見
50	じゆういけん 【自由意見】 こども たいけん いしきづ おとな い 子供のころからの体験、意識付けは大人になってからも活かされます。 こ おとな ゆうこう ぼんふれっと おも 子どものみならず、大人にも有効なわかりやすいパンフレットだと思います。
51	じゆういけん 【自由意見】 ふべんきょう もう わけ しかくしょう しゃ ため おんせいこーど おも てんじ 不勉強で申し訳ありません。視覚障がい者の為の音声コードかと思うのですが、点字で おんせいこーど さいよう りゆう りょうほう つか むずか はなく音声コードを採用する理由がわかりません。もしくは両方を使うのは難しいので しょうか？
52	じゆういけん 【自由意見】 しょうがいしゃさべつかいしょうほう じぎょうしゃ やくしょ たいしょう ふとう さべつてきとりあつか きんし ごうりてきはい 障害者差別解消法は、事業者や役所を対象に、不当な差別的取扱いの禁止や、合理的配 りよ ぎ む きてい かんが したが しょうがくせい しょう しゃしせつ たいしょう 慮の義務を規定したものと考えられます。従って、小学生や障がい者施設などを対象と ほうりつ ぜんめん だ たいとる ぼんふれっと むり して法律を全面に出したタイトルのパンフレットは無理があるのではないのでしょうか。む しろ、 さべつ な しゃかい いっぱんてき さべつかいしょう けいはつ ぼんふれっと ほう 「差別の無い社会にむけて」のような一般的な差別解消の啓発パンフレットの方が よ おも 良いと思います。 みひら いらすと ぼめん あいて もと おう ぬ しょうがくせい 見開きのイラストにある場面は、「相手の求めに応じて」が抜けているため、小学生が いらすと こうどう ばあい あいて せつかい めいわく おも イラストどおりに行動した場合、相手から「お節介だ」「ありがた迷惑だ」と思われたり とらぶる けーす そうてい かつようほうほう の きょうしとう してトラブルになるケースも想定されます。(2)の活用方法にも述べたとおり、教師等 かいせつ まな きょうざい いちづ ほう よ おも の解説付きで学ぶ教材と位置付けた方が良いと思います。

いけん 意見 ばんごう 番号	いいん いけん 委員からの意見
53	<p>ひょうし 【表紙】</p> <p>ひょうし いらすと み なか ひら み おも しょうがく ねんせい たいしょう この表紙のイラストを見て、中を開いて見ようとは思えないです。小学4年生を対象</p> <p>ねんせい きょうみ ひ い がた としているとのことですが、4年生が興味を惹かれるとは言い難いです。</p> <p>たと こども す きゃらくた - つか なか み おも 例えば、子供が好きなキャラクターを使うだけで、中を見てみようと思わせることができ</p> <p>じゅぎょう しょう くば ばあい ひょうし なが す ます。授業で使用しないで配るだけだった場合、表紙を眺めただけで捨ててしまうので</p> <p>はないでしょうか。</p>
54	<p>ひょうし 【表紙】</p> <p>あ に め まんが きゃらくた - つか み よ でき アニメやマンガのキャラクターを使ったら、それだけで見て読んでもらうことができます</p> <p>かね かんけい むずか おも すが、お金の関係があるから難しいとは思いますが。</p> <p>たいしょう ねんせい おも きょうみ たいしょう 「はねぴょん」は対象が4年生だと、「あ、はねぴょんだ」と思うだけで、興味の対象</p> <p>おも ていがくねん ねんせい きょうみ も にはならないと思います。もっと低学年1～2年生ならはねぴょんに興味を持ってもらえる</p> <p>かもしれないですが。</p>
55	<p>ことば ひょうげん 【わかりにくい言葉や表現があるか】</p> <p>べーじ したかわ いらすと 2ページ 下側のイラスト</p> <p>ないよう がっこう い きょうみ た ど 『内容：学校に行くときに興味のあるものがあって じっと立ち止まっていた』</p> <p>こ し ばあい はったつしょう きょうみ み た ど この子を知らない場合には、発達障がい興味のあるものに見とれて立ち止まっている</p> <p>わ だれ ま のかどうか分かりません。もしかして誰か待っているのかもしれませんが。</p> <p>いらすと た ど こ ばあい へるばー かぞく また、このイラストのように、じっと立ち止まってしまう子の場合、ヘルパーや家族</p> <p>しえんしゃ つ そ ばあい おお おも などの支援者が付き添っている場合が多いと思います。</p>

58

ばんふれっと つか かた
【パンフレットの使い方】

がっこう ばそこん じゅぎょう しょう どうが あにめ つく
学校のパソコンの授業で「障がいについての動画やアニメ」を作る。

じどう じぶん ばそこん たぶれっと つか つく
児童が自分でパソコンやタブレットを使って作ります。

つく しょう しら じぶん しら
作るためには障がいのことについて調べなければならないですし、「自分で調べる」

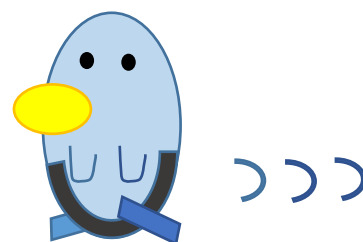
だいじ おも
ということがとても大事なことだと思います。

どうが つく たの もくてき ばそこ そうさ たの だいざい しょう
「動画を作る」という楽しい目的であれば、パソコン操作を楽しみながら、題材の障が

じどう みずか しら
いについて、児童は自ら調べることになります。

たと かん
例えばこんな感じ

カンタンに言うと
一つのことに対して、
集中がすごいです



ばんふれっと さんこうしりょう つか
パンフレットは参考資料として使います。

がっこう い きょうみ た ど
「学校に行くときに興味のあるものがあって、じっと立ち止まっていた」

いらすと しょう せつめい
これも、このイラストはどんな障がいのことを説明しているのか？

かんが じぶん しら じぶん しら だいじ
そこから考えて、自分で調べる。この「自分で調べる」がとても大切です。